

3月25日

テーマ：「神の愛が私たちに示された」

聖書箇所：ヨハネの手紙第一 4章9節

◆今日のみことば

神はそのひとり子を世に遣わし、その方によって私たちに、いのちを得させてくださいました。ここに、神の愛が私たちに示されたのです。ヨハネの手紙第一 4章9節

◆メッセージ

好きな人がいると、いつも時間を一緒に過ごしたい、一緒に遊びたい、一緒に食事したいと思うようになります。愛する家族と一緒に生活をして、一緒にご飯が食べられることは本当に幸せなことです。このように神さまも、私たちをととても愛してくださっているのです、私たちと一緒に過ごしたいと願っておられます。しかし悲しいことに、人々は罪を持っているので神に近づくことができないし、神さまに近づこうともしないのです。神さまは、罪を忌み嫌われる方です。残念ながら、私たちの心の中にはあまりにもたくさんの罪があります。そして、罪のある私たちは、神さまのもとに行くことができず、滅びるしかありません。罪を持っている人が自分で神さまのもとへ行くことができないとすると、唯一の方法は神さまの方から人の方に来てくださることしかないですね。ということで、神さまのおひとり子であるイエスさまが人となって、私たちのところに来てくださったわけです。イエスさまは、人として来られて私たちの言葉を使い、私たちと同じものを食べました。悲しい時は泣いたり、嬉しい時は喜んだりしました。ですから、イエスさまは完全な神さまでありながら完全な人でもありました。神さまは、ひとり子のイエスさまを私たちの罪の身代わりにして、私たちを滅びから救ってくださいました。イエスさまの十字架によって私たちの罪をなくしてくださったので、私たちは神さまのもとに行くことができ、神さまと一緒に過ごすことができるようになりました。永遠に一緒に。それは、神さまが、私たちと一緒に過ごしたいと願われたからです。



私たちは、これほど神さまに愛されています！

イエス・キリストが私たちのところに来てくださったこと、それこそが神さまの愛が私たちに示されているのです。

◆お祈り

「神さま、イエスさまを私たちに送ってくださって、神さまが私たちを愛してくださっていることがわかりました。本当にありがとうございます。」

(枝川愛の教会伝道師 趙鏞吉)